

躍進する生長の家社会事業団

SEICHO-NO-IE-SHAKAI-JIGYODAN

創始者谷口雅春先生の願いを正しく受けつぎ、国と社会に貢献する事業を展開しています。

公益財団法人
生長の家社会事業団



〒186-0003
東京都国立市富士見台2丁目39-1

TEL: 042-843-0075 発行人: 久保 文剛

FAX: 042-843-0076 編集人: 佐々木憲彦

3月は立教の月——人類の聖典『生命の實相』を拝読しよう!!

《今月拝読の御言葉》

谷口雅春先生

祝福の念をすべての人に

あなたが人に与え得る贈り物で最も尊いものは何ですか。それは物を与えることでも金を与えることでもありません。愛念を送ることです。祝福の祈りを送ることです。

あなたの愛する人々を心に思い浮かべて、「神の愛があなたを護っておられます。神の与えたまうた幸福があなたを包んでいます。如何なる禍もあなたには近づいて来ることはできません。あなたは神に護られて平和と歓喜に満たされおられます」と祈ってあげなさい。その祈りが深まれば実際その通りになるのです。

あなたを愛する人達だけにではなく、あなたの愛していない人々、憎んでいる人にさえも愛念を送りなさい。赦しの念を送りなさい。更に相手に祝福の念を送りなさい。愛念を送ることは結局愛念をあなた自身が受けることになるのです。

(新装新版『真理』第7巻332頁)

新編『生命の實相』を繙くとき、永遠の谷口雅春先生が甦る!!

副理事長 岡村 佳明

今年はいよいよ待望の新編『生命の實相』全六十五巻が完成します。

私も通勤の電車で第一巻から順に拝読しているのですが、活字が大きく紙面もリニューアルされて大変読みやすい、まるで初めて『生命の實相』に触れたような感動を覚えながら拝読しています。

さらに、脚注が的確で充実していて本文の理解を深めるのにとても役立ちます。例えば、谷口雅春先生は実相篇第七章中の「島菌内科に於ける西田天香氏の実験」の節で、人間の生命力が如何に自身の力の内から栄養を調節してくれるかについて、島菌博士の実験を引用して説かれています。しかし、頭注版ではそもそも島菌博士自体の注釈がないのですが、新編では島菌博士は脚気がビタミンB1欠乏症であることが脚注とを発見した医学博士であることが脚注されており、斯界の第一人者の研究実験を引用されているのだと納得しました。

また、宗教問答篇「神の無限供給を語る」の章では、座談会の参会者木野内氏が自身の信仰体験談として、高血圧のため毎月必ず十円位は要していた薬代が、『生命の實相』に触れて不要になったと喜びを語っているのですが、この十円は現在の貨幣価値に換算すると約二万円〜三万円に相当すると新編では脚注されています。なるほど、それだけの金額を毎月、医薬品代として支払っていたならば、その経済的負担はさぞ大きかっただろうなあと思感を持って拝読できます。このような気付きは枚挙にい

とまが無く、人物、法人、地名、事件、事象、単位その他全般にわたって、丁寧かつ誠実な脚注がなされていることで、『生命の實相』が最初に刊行された九十年前の出来事が、現代に引きつけられて、新たな感動を持って読み進めることが出来るのです。

さて、本年は元旦に能登半島地震が発生し心が痛みました。



そんな時、新編『生命の實相』第九章第四章「聖火北陸を過ぐ」を改めて拝読しました。石川県七尾市は昭和九年一月に、当時は兵庫県住吉村（現在神戸市東灘区）にお住まいであった谷口雅春先生が、初めての御巡錫で盛岡、東京、七尾を講演行脚された大変神縁深い土地です。「午後八時五十分の上野発夜行で石川県七尾に向った私は、午前五時頃目を覚ますと、汽車は見る限り白皚々の雪に浄められた景色荘厳の中を進んでいました」との書き出しで始まる御文章を読み進めるうちに、まるで只今、谷口雅春先生が七尾でご講演、座談、個人指導してくださっているかのような感覚に引き込まれ、「必ず能登は神様、谷口雅春先生の深い愛に護られて甦る」との思いで涙が溢れてまいりました。

さあ、皆様、新編『生命の實相』を繙き、今ここに谷口雅春先生が御在りなまして御教えをお説き下さっている立教当初のような感動に浸り、幸福人生を歩もうではありませんか。

春のお彼岸には

多くの霊牌を供養しましょう!!

今月は彼岸の月です。3月24日(日) 谷口雅春先生報恩全国練成道場で執り行う「先祖供養祭」には、とりわけ大切な夫方四家、妻方四家の霊牌を供養するとともに、親族・縁族、流産児等、供養もれのないよう多くの霊牌をお祀りしましょう。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

最高の供養は感謝の法施

物施とは

熊本 司(第3回)

先に、祖先の祭祀について思い浮かべることがあったり、気になったりするならば、すぐにお祀りする必要があるだと申しました。そのためにはどうしたらよいでしょうか。

この祖先祭祀のことを仏教的には供養、神道的には鎮魂と表現します。私達の個生命は、大生命と共に無限に向上して行きますが、その魂向上の力となるのが供養なのです。供養は「養う」と表現します。私達が朝夕に、毎日お仏壇や神棚などに、お水やお茶などをお供えするのもその一つです。このことを物施と申します。ご先祖や亡き霊は肉体は無いのですから、お供えを人間のように食べられるのではなく、私達の亡き方への感謝の心を、その愛念をお喜びになるのです。

最高の供養は法施

それに対して、ご先祖から伝えられた経本などを仏壇や神棚の前で読むことを法施といえます。日々の物施を欠かさないこともご先祖さまへ

の感謝の表現であります。最高の感謝の表現が法施という真理の言葉の供養なのです。霊界は魂の無限向上の世界でありますから、真理の言葉を波動として伝える法施はご先祖さまや亡き人々の魂が養われ(向上する)最高の喜びとなります。

聖經『甘露の法雨』を 読みましょう

この法施をどうしたらよいか思い当たらない方がありましたら、生長の家創始者谷口雅春先生が、全ての宗教の根本を、現代語で解りやすくお書きになられた聖經『甘露の法雨』(株式会社光明思想社にて発刊)をお読みください。仏壇や神棚のない方もご自分の〇〇家先祖又は亡き父母など個人のお名前を紙やカードに書いて、机の上などに置いて、それに向かってお読みください。必ずその真理の言葉が波動となって、ご先祖さまや亡き霊に通じてまいります。この法供養(真理の読誦)によってご先祖さまや亡き霊は無限向上の道を進まれ、私達や子孫達を護ってくださいなのです。この感謝の法施こそが、幸福生活への最大最高の道なのです。

「百巻読誦表」を活用して、

聖經「百巻」「千巻」読誦に励みましょう!!

聖經『甘露の法雨』は、現世を救い、来世をも救いうる、住吉大神から授けられた最高の經典であり、個人の病だけでなく国家の病をも救う神癒の經典です。聖典『生命の實相』の拝読とともに、聖經『甘露の法雨』を読誦し、一人一人の心を浄め、家庭を浄め、社会を浄め、国家を浄めてまいります。

「聖經百巻読誦表」の使い方

1巻から900巻までの9枚は「白い百巻読誦表」を使います。

「聖経百巻読誦表」のお申し込みは当法人まで

901巻から千巻に達するときは、千巻達成を祈念して「金色の百巻読誦表」を使います。



「谷口雅春先生報恩全国練成道場」に奉納された20万巻の「聖経百巻読誦表」

聖經読誦の「よろこびの声」!!

☆聖經読誦が当たり前の毎日に

「百巻読誦表」がきっかけとなり、毎日の習慣が調ってきたような気がします。読誦した「日にち」を読誦表に書くことで振り返ることもでき、嬉しい気持ちになつていきます。

聖經を読誦するのが当たり前の毎日を通すのは気持ちがいいですね。

☆読誦するたびに浄化を実感します

聖經『甘露の法雨』のご文章の美しい事、言葉の素晴らしき事。読誦するたびに私自身が浄化させていただいているとの思いを新たにしています。飽きっぽく永続しなかつた私が二百巻を達成し、今は3枚目に挑戦しています。

☆千巻読誦で腎臓の石が消えた!

毎日、『甘露の法雨』『続々甘露の法雨』『真理の吟唱』を読誦しています。医者から二年前「腎臓に石がある」と言われていましたが、先日、金色の千巻読誦達成の頃に、「腎臓は大丈夫です。石は排石されましたよ」と言ってもらえました。他にも色々な体験をいただいております。聖經読誦の喜びを感じています。

☆個人的な祈りから、

家族の幸せ、社会の安寧へ

『続真理の吟唱』読誦千回目を達成できました。(『甘露の法雨』もこれとは別に、毎日読誦しています) はじめは個人的な祈りでしたが、家族・社会へと心が向かい、大変有難い心境で日々過ごすことができます。

生長の家の「正統本格練成会」がここにある!!

— 第7回谷口雅春先生報恩全国練成会に93名参集 —



喜びあふれる笑顔で記念撮影(2日目)

去る2月2日から4日まで、ゲスト講師に安東巖先生、花田研先生をお迎えし、「第7回谷口雅春先生報恩全国練成会」を開催。北は青森、南は佐賀と全国各地より93名の方々が馳せ参じてくださいました。尊師谷口雅春先生の合掌される大きなお写真が飾られた道場では、清らかな温かい雰囲気のもと、ひとつひとつの行事が喜びと感動のうちに進められ、まさに永遠の谷口雅春先生の教えがここに天降る「神癒の練成会」となりました。

参加者感想文より

手をつながないと歩けない息子が
堂々と誇らしげに歩けた!

神奈川県 桑原 博子 (73歳)

毎月の輪読会の講師より、「練成会には息子さんと一緒に参加しなさい」と言われたのですが、重度の知的障害がある息子との参加に悩みました。

それは四つの心配(①常に息子に付き添わなければならないため片時も気が抜けない。②おねしょやおもらしがあるので多くの荷物が必要。③講話に飽きた時のために塗り絵ドリル、絵本等のグッズが必要。④運動不足でますます歩けなくなる心配がある)があつたからです。

しかし参加して驚きました。まず会場入口で皆様を「ありがとうございます」と迎えるのですが、息子も一緒にやってくれたのです。

次に驚いたのが、静かに講話を聞いていたことです。三日間一度もグッズを使うことがありませんでした。

そして最終日、なんと笑いの大会で「特別賞」を頂いたのです。呼ばれた時のあの嬉しそうな顔。堂々と誇らしげに演壇に歩いて行く様子を私は生涯忘れません。日頃は手をつながないと歩けない息子が一人で歩く姿に、皆さんから大きな拍手を頂きました。

この息子に私は教えられました。私は仕事を辞めてから、子供の時から対人恐怖症が出てきて、会話に入っていけない弱さがありました。そんな私に息子は一人で歩いてみせて、「いつも神様に守られて神様と偕にある。光の中にあるから何も心配ない。堂々と歩いていけ」と教えてくれたのだと思います。

悲しみ、恨みの心を捨て
明るい世界に飛び出します

宮城県 斎藤 洋子(仮名)(66歳)

息子の就職問題で参加しました。個人指導で、「私の願いでなく神様にまかせること。聖經読誦を続けること」を御指導いただきました。

安東先生のご講話の中で、「人を釈さないことは自分を縛ること」という言葉が特に心に残りました。自分の人生において、いかに心の中で人を憎んでいたか、それゆえにいつまでも忘れることができなかったのです。「蛇は脱皮した皮は二度とまとわれない」ともおっしゃいました。同じ悲しみ、恨みを二度と心に戻さない、暗い心から明るい世界に飛び出したいと強く思いました。

「よろこびの座談会」では、皆さんの心の内の苦しさ、そこから一步一步立ち上がる強さに感動しました。「お父さんへの感謝で自分を肯定できるようになった」という体験談は、私の悩みにあまりにもびつたり合い泣いてしまいました。とにかく、行を続けていくことで脱皮を続けていきたいと思えます。

全国練成会の素晴らしさを

目の当たりにしました

埼玉県 瀧くに子(67歳)

全国練成会で主人の脳梗塞、うつ病が消え、今回はその恩返しを兼ねて主人と一緒に参加しました。

初日に夫婦で体験談を発表させていただきました。当時は暗闇の中にいた私たちですが、今はこんなに明るい世界にいることに感謝の気持ちでいっぱいです。

先生方のご講話は素晴らしく、感動の連続でした。そしてその先生方のお

話を受けて、参加者の皆様の心持ちと表情がどんどん変化していく姿を目の当たりにして、この練成会がどんなに素晴らしいかを再確認しました。浄心行では、大切に育ててくれた両親に会えたような嬉しい気持ちに満たされました。祈り合いの神想観では、自分を含め皆様の祈りは必ず叶えられと確信しました。

涙、涙、これが本当の練成会

滋賀県 堤 玲子(52歳)

全国練成会のチラシに、懐かしいプログラムが並んでいて、是非参加したいと思いましたが。道場に入ると谷口雅春先生の大きなお写真が目にとまり、思わず合掌しました。

開会式が始まり、「これが本当の練成会」と思ったら、嬉しく、楽しくなってきました。久しぶりに先祖供養祭にも参列することができ、安東先生の素晴らしいご講話も拝聴できました。浄心行は用紙が真っ黒になるまで書きました。「お父さんありがとうございます。お母さんありがとうございます」と皆と一緒に唱えたら、涙が流れてとまりませんでした。「久遠のちの歌」拝聴の時も涙が溢れました。私の母はまだ元気なので、これから親孝行しようと思えました。笑いの大会も、涙が出るくらい笑いました。本当に素晴らしい練成会でした。

次回の全国練成会のご案内

令和6年5月31日(金)〜6月2日(日)
ゲスト講師をお二方お招きする予定です。

《講師》久保文剛・熊本司・國弘昭義

岡村佳明・木下千鶴子・井関隆文

※詳細は同封のチラシをご覧ください。

【税務上の特典】 生長の家社会事業団への寄付は、税制上の優遇措置（税額控除等）の対象となります。

五つの事業を支える奉讀者607名御芳名

（同封のご寄付の申込用紙をご参照ください）
これまでご献資下さった方々の御芳名を謹んで掲載し、深甚の感謝を捧げさせていただきます。

生長の家のみ教えを正しく護り伝えるために!!
1口33万円の特別献資に
ご協力ください!! (分割も可)

＜当事業団が行っている五つの創立記念事業＞

- ① 聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』を永遠に護り抜く
- ② 谷口雅春先生報恩全国練成会の開催
- ③ 「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開
- ④ 「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営
- ⑤ 「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大

— これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています —

今から78年前の昭和20年、敗戦によって希望を失った国民に対し、谷口雅春先生は日本再建のための一大政策「生長の家社会事業団」の設立を発表されました。それは立教以来の個人の魂の救済、病気の神癒、人生の苦難の解決という個の救済運動とともに、それを超えて国家救済、世界救済をめざすという一大構想でした。そして、これら施策の遂行をなすとげるため谷口雅春先生は、聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』等の著作権を「生長の家社会事業団」へ基本財産として寄付されたのです。このことは聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』に基づく正しい生長の家教義の久遠の護持とその普及を当法人に託されたことを意味します。

私達、生長の家社会事業団は、この谷口雅春先生の教えと願いを大きく発展させ、正しい「生長の家」を次世代につなぐため、皆様にご寄付の協力を仰ぐ次第です。

「谷口雅春先生記念図書資料館」行事案内

◇ 神示祭 (11時～ 龍宮住吉本宮社殿にて)
3月14日、15日、16日、4月5日、10日

◇ 『真理』勉強会
3月2日(土)、4月6日(土)
第1土曜日 13時半～15時半
指導:熊本司講師(元本部講師)
テキスト:新装新版『真理』
第4・5巻



◇ 『生命の實相』輪読会
3月22日(金)、4月22日(月) (毎月22日13時半～15時半)
指導:久保文剛講師(理事長)
新編『生命の實相』第15巻(頭注版第8巻) 観行篇

◇ 定期一般開館日 (原則第1・3木曜日 11時～15時)
3月7日・21日、4月4日

◇ 古事記神話紙芝居実践勉強会
3月10日(日) (新教連、13時半～15時半)

第1回九州『生命の實相』講演会に91名大結集!

1月21日、福岡県春日市の春日クローバープラザにおいて、久保文剛講師、熊本司講師による「第1回九州『生命の實相』講演会」が開催され、91名が参加しました。



＜参加者のよこびの声＞

★「谷口雅春先生のみ教えを正しく伝えよう」「日本のために頑張ろう」という、運営委員の方々の熱いエネルギーを感じました。初めて講演会に参加した友人も、「この方は本当に一所懸命で素敵だね」と話しておられました。

★谷口雅春先生がお説きくださったみ教えは、人を、日本を救ってきたのだと、講話を聴いて感動しました。谷口雅春先生のみ教えを学んできた一人として、私も家族や友人のため、日本のために、今できることはなんだろうと、改めて考えさせられる機会となりました。

感想をお寄せください!!

「躍進する生長の家社会事業団」をお読みいただいた感想を、FAX又は右のQRコードでお寄せください。
FAX: 042-843-0076



3月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(金)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時半～	道場
2(土)	『真理』勉強会(熊本司講師)	13時半～	図書館
14(木)	『いのちのゆには』の神示祭	11時～	社殿
15(金)	使命邁進の神示祭	11時～	社殿
16(土)	至上者の自覚の神示祭	11時～	社殿
22(金)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11時～ 13時半～	社殿 図書館
24(日)	物故者 顕彰祭 先祖供養祭	11時～	道場

4月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(月)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時半～	道場
5(金)	萬教歸一の神示祭	11時～	社殿
6(土)	『真理』勉強会(熊本司講師)	13時半～	図書館
10(水)	無相圓相一切相の神示祭	11時～	社殿
22(月)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11時～ 13時半～	社殿 図書館
28(日)	物故者 顕彰祭 先祖供養祭	11時～	道場

第11回 全国大会 (谷口雅春先生を学ぶ会)
4月21日(日) 10時～16時 ゲスト講師
明治神宮 神宮会館 石平氏(評論家)

住吉大神の祝福様々と降り注ぎ給う
「神癒・聖經供養」祈願
問題解決、神癒の体験続々と!

神様の祝福に包まれた幸福人生を招く
「聖使命奉讃会」(月額一口千円)
にご入会ください。



谷口雅春先生報恩・全国練成会
ゲスト講師 熊本司講師
高倉俊治先生
「繁栄と幸福を招く先祖供養」、「人間神の子」、「感謝は全てを癒す」の三講話を収録!

安東巖先生、高倉俊治先生の
全国練成会講話筆録集

人を心で憎むことと、人の悪口をいうこととは、短刀をもってその人を刺し貫くに等しい。善人だという人の中に、そういう人が多いというのは驚くべきことである。善人よ、みずから省みよ。(新編『生命の實相』第59巻 幸福篇 118頁)